

取組に対する具体的なアイデア

自動車に対する取組

【環境整備】

- ・生活道路における車両のスピード抑止策（道路のカラー舗装、トリックアート舗装等）
- ・横断歩道における横断者の視認性向上（道路横断者明示標識ぴかっとわたるくん等）
- ・ゾーン30プラスの推進
- ・道路環境の改善（停止線の塗りなおし、カーブミラーの設置等）

【意識啓発】

- ・ドライブレコーダーの映像を活用した交通安全教室
- ・交通安全に取り組む地域であることを周知する看板等の設置

自転車に対する取組

【環境整備】

- ・自転車を安全に利用できる走行空間の確保
- ・交差点での自転車のスピード抑止策（歩道を走行することも想定した路面標示や標識等）

【意識啓発】

- ・自転車の交通ルール及びマナー向上のための対策強化（交通安全教育の実施）
- ・企業における自転車の交通安全教育の推進（従業員の自転車マナーについて教育を求める）
- ・地域の声を聞いたオリジナルヘルメットの開発

歩行者に対する取組

【環境整備】

- ・安全な歩行空間の整備（歩道の整備、ガードパイプの設置、通学路（安全のみどり線）の塗りなおし等）

【意識啓発】

- ・交通安全教育の推進（自治区、各種団体、学校関係、企業）
- ・住んでいる地域の事故発生箇所等を事例とした教育プログラムの作成
- ・ドライブレコーダーの映像を活用した交通安全教室（車から歩行者がどのように見えているかを学ぶ）

市に求める取組

市と地域の共働の取組

- ・道路横断時の“とまってくれてありがとう運動”の推進及び実践
- ・交通安全立哨の実施
- ・登下校時の見守り活動の実施
- ・“ながら見守り活動”の推進（登下校の時間に合わせて散歩や庭仕事等外に出て、子ども達を見守る活動）
- ・登下校時の見守り活動等交通安全活動者に対する“ありがとうバッジ（仮称）”の配布
- ・地域の危険箇所等を事例として学ぶ交通安全教室の実施
- ・歌ったり踊ったりしながら交通ルールが身に着く教材を利用した幼児の交通安全啓発（例：「ててて！とまって！」※子どもを守る交通安全ソング（NHK））
- ・“出かける前の交通安全声かけ運動”の実施
- ・子どもの視点も取り入れた未野原地域の危険箇所マップの作成
- ・地域オリジナルの交通安全キャラクター製作とグッズを用いた啓発活動の実践（地域内外への交通安全推進地区PR）
- ・市の取組について地域住民（企業等団体を含む）への周知（自治区からの回覧等）